

# 知多都市計画火葬場の変更（建て替え事業）に関する説明会

日 時 令和3年（2021年）11月16日（火）

午後7時00分から

場 所 知北平和公園組合管理事務所 会議室

## 1 都市計画変更の理由

知北火葬場は、東海市、大府市及び東浦町の火葬需要に対応するため、昭和54年12月に都市計画決定され、2市1町によって構成された知北平和公園組合が昭和57年4月に供用を開始しました。

建設後39年が経過し施設の老朽化が進むとともに、機能やスペース等の面において利用者からのニーズに応えられなくなってきました。また、高齢化の進行に伴い火葬件数の増加が見込まれるため、将来の火葬需要に対して安定的に応えることが困難な状況が予測されます。

そのため、今回、施設の老朽化及び将来の火葬需要に対応するため、処理能力等を変更し、現火葬場の敷地内において建て替えを行います。

## 2 整備方針

### ① 最後のお別れの場としてふさわしく、遺族等のプライバシーが確保された施設

かけがえのない故人との最後のお別れの場として、格調高く荘厳な雰囲気を持ちつつ、やすらぎや明るさも感じられる施設づくりを進めます。

また、一連の葬送行為を個別性の高い空間で行えるよう、遺族や会葬者の動線や諸室の配置等に配慮し、プライバシーが確保された施設づくりを進めます。

### ② 将来の火葬需要や葬儀ニーズの変化に対応可能な施設

今後も増加していく火葬需要や、家族葬・直葬の増加などの葬儀ニーズの変化に柔軟に対応できる規模・機能を備えた施設づくりを進めます。

### ③ 人にやさしく、誰もが利用しやすい施設

ユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、誰もが分かりやすく安全でかつ快適に利用できる施設づくりを進めます。

### ④ 環境にやさしく、災害時に備えた施設

環境にやさしい設備・機器を導入するとともに、緑あふれる周辺環境との調和が図られた美しい施設づくりを進めます。

また、地震などの災害時に備えた施設づくりを進めます。

## 3 都市計画の変更

今後も増加する火葬需要に対応するため、施設の処理能力を1日14体から18体に変更します。これに伴い、火葬炉を7基から9基に増設します。

敷地内での建て替えとなるため、区域の変更はありません。

名 称		位 置	面 積	備 考
番号	火葬場名			
11	知北火葬場	大府市桜木町五丁目	約 14,700 m <sup>2</sup>	処理能力 18体/日



#### 4 周辺地域の生活環境に及ぼす影響の変化の確認

新たに建設する知北火葬場が周辺地域の生活環境に及ぼす影響の変化について、大気質、騒音、振動及び悪臭の4項目で確認を行いました。

その結果、全ての項目において環境保全目標及び基準値等に適合しており、また、新たな火葬場の処理能力は18体に増加するものの、現在よりも高性能な火葬炉の導入効果により影響が改善される予測で、かつ、周辺地域の生活環境への影響は極めて軽微であるとの評価結果となっています。

建築時には、評価に用いた火葬施設等の性能よりも、より高性能な設備の採用に努めるなどにより、環境保全を進めてまいります。

#### 5 今後のスケジュール（予定）

内 容	日 程
住民説明会	令和3年（2021年）11月16日
案の縦覧	令和4年（2022年）1月上旬～ 令和4年（2022年）1月中旬
都市計画審議会	令和4年（2022年）2月15日
知事への協議	令和4年（2022年）2月中旬
知事回答	令和4年（2022年）3月中旬
決定告示	令和4年（2022年）3月下旬
設計・建設	令和5年（2023年）1月～
新火葬場の完成（外構を除く）	令和7年（2025年）3月
新火葬場の供用開始	令和7年（2025年）4月
現火葬場の解体、外構工事	令和7年（2025年）5月～
事業の完了	令和8年（2026年）3月

※現在の火葬場を運営しながら、新たな火葬場の建設工事を行います。

※設計・建設工事の進捗状況に合わせて、組合のホームページ等により情報発信していきます。また、工事着工前に近隣住民の方々を対象とした工事説明会を実施する予定です。